

広報 なかのしま

6月号 南蒲原郡中之島村役場

編集と発行・中之島村役場企画課



建設すすむ 北陸高速自動車道

(猫興野附近の建設現場から)

人口のうさぎ

6月1日現在

()	内は5月1日との比較
人	11,211人 (-1)
男	5,529人 (+4)
女	5,682人 (-5)
世帯数	2,198 (+4)

今月の納税 ▽村民税(第1期分) ▽軽自動車税(随時分) ▽国民健康保険税(第2期分) ▽保育料(6月分)



中条剣友会

苦境を乗り越えて10年

◆◆◆部落あげての応援

父兄などや地元の全面的なバックアップで、ことし十年目を迎えた中条剣友会では、五月二十三日、見附、与板など近郷の選手を招き、中条小体育館で創立十周年記念大会を開催しました。

「剣道を通じて規律あるよい子に……」と、地元の西沢角市さん・長谷川一郎さん(ともに剣道五段)らが、小・中学生約三十名を集め、昭和四十二年に名前を「中条剣友会」として発足し今年で十年目を迎えました。発足時は父兄らが防具などを用意するなど、部落あげての応援体制でしたが、三、四年目ころには児童・父兄らの意気込みもうすれ、一時は解散という胸に輝やかせていました。

練習に励んでいます。同会事務局の山崎源太さんは、「ここまでこれたのも部落総ぐるみのバックアップがあったからです。対外試合には土建業者などがマイクロボスを提供したり、防具の前だけは、地元商店が寄付した学生ズボンや父兄が改造した手づくりですし……」。

それにもまして、西沢、長谷川両氏のおよき指導者を持ったというところですねエ……と十年の経過を話されました。

当日は、小学校低学年の部で信条剣士会に優勝を譲ったものの、高学年、中学の部ではいずれも優勝し、金、銀のメダルを胸に輝やかせていました。

ころまでいきました。しかし、手づくりの「会旗」の新調を機会に克服し、火・木・土の毎週三回の練習と、毎年夏には合宿も行い、「腕だめし」に対外試合を重ねましたが、最初はまるでダメ。ところが、昭和四十六年、加茂で行われた近郷中学対抗で初めて優勝したことから、一気に児童・父兄も盛り上がり、それ以来、各大会においても上位入賞を果すなど戦績は上昇一途です。

現在では、中条小の男子児童の七十%にあたる四十名が、練習に励んでいます。

老人医療 受給者証がかわります

七月一日から

老人医療は、満七十歳に達すれば、申請することによって無料を受けられることになっていますが、これに必要な受給者証が七月一日から新しく変わります。

■すでに老人医療を受けている方
昭和五十一年五月三十一日現在すでに「受給者証」をお持ちの方には、六月末日までに新しい「受給者証」を送付します。万一、届かない場合は住民福祉課へご連絡ください。

■新たに申請される方
満七十歳に達し、この適用を受けようとする方は、満七十歳に達する月の前月中に住民福祉課へ申請してください。申請には次のものをお持ちください。

- ▼ 次の場合は必ず住民福祉課へ届け出てください。
- ▼ 住所が変わった場合。
- ▼ 医療保険が変わった場合(例えば国民健康保険から社会保険に変わった場合など)
- ▼ 主たる扶養義務者が変わった場合。
- ▼ 死亡された場合。

果樹基本統計調査にご協力を
果樹農業の実態を把握し、果実生産の計画的かつ安定的拡大と併せて果樹経営の改善を図るなどの農林行政に必要な基礎資料を整備することを目的として昭和五十一年七月一日現在で調査が行われます。

お忙しいことと思いますが、七月上旬頃までに調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

心配ごと相談

- 毎週火曜日午前10時～4時
- 役場 住民相談室

お詫び

先月号十一ページの公民館運営審議会委員、「宇部宮松雄」は「宇部宮松雄」に、十二ページ結婚で「佐藤壮八」は「坂内壮八」の誤りです。訂正してお詫びいたします。ご本人には、大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。



健全な児童育成に…

▷▷▷ 中之島地区に児童公園を◁◁◁

建設は52年度を目標

願正寺裏の 一千平方メートルを 公園に…

この公園の建設場所は、昨年
から進められていた中之島地区
の約三万四千平方メートルの土
地を宅地造成したなかに建設さ
れるもので、現在では、きれいに
区画整理が完了し、道路、排水
などの公共施設が一体的に整
備されている所で、特に都市の
環境衛生、保安及び防災の目的
によって確保された、願正寺裏

こんな児童公
園が建設され
ます。
「子供たちが
安全に、そして
楽しく、思いき
り遊べるように」と
と、中之島地区の
長期構想の中で
かねてより計画
していた、都市
計画公園の計画
案がこのほどま
とまり、今年八月頃には県の認
可を経て、正式に決定される予
定です。建設については、昭和
五十二年中に国の補助金を受け
て建設される予定です。

計画案の概要

- 1 公園の名称 中之島第一公園
(児童公園)
- 2 公園の面積 約一〇四〇平方
メートル
- 3 公園内の主な施設
便所、水飲場、日陰だな、滑
り台、ブランコ、シーソー、
ジャングルジム、砂場、植樹
(特に児童の危険防止を図る
ため、道路、墓地に面するか
所については、ブロックの塀
垣やフェンスなどによって、
外部への出入を防ぐよう計画
しています。



の約一〇四〇平方メートルの土
地に計画されています。
また、中之島地区は、児童が
安心して遊べる場所があまりな
く、激増する交通事故対策の一
環としても、公園施設の整備の
必要性が関係方面から要望され
ていました。
村でもこのようなことから、
長期構想の中で数年前から検討
してきたもので、この児童公
園の建設により「児童の憩の場
」として、また、「健全な児童
育成」に大きく役立つものとし
て、今から期待しています。

防災行政無線

災害時に威力発揮

県下一斉に
六月一日から開始



防災行政無線……みな
さんは初めて聞くことばで
すね。
この防災行政無線は県庁
を本部として各市町村に設
置されており、風水害、大
震災、大火等の災害予防、
応急対策を迅速かつ正確に
行うため、県と市町村、国
の防災関係機関を結ぶ無線
施設なのです。これまでに、

これは、日本電信電話公
社が、災害のため有線通信
が途絶し、孤立することが
予想される地域の災害時の
通信連絡を確保するため、
「孤立防止用無線」施設の
整備を図ってきたもので、
中之島村では、中之島村農
協中条支所にこの端末無線機が
設置されています。
そして、有線途絶時には、こ
の無線電話機から日本電信電話
公社の無線中継所を経由して、
一般加入電話と通話できるよう
構成されています。

孤立防止用無線の利用

申し合わせ事項は、お互いに
守って行かねば有名無実とな
る。もっと行政においても力
を入れるべきではないか。
② ある分館では、まつりごと
がある分館長が婦人会長が
その家を訪れ、申し合わせ事
項の履行をするよう協力依頼
しているため、よく守られて
いる。
③ まつりごとは他市町村との
つき合いもあるので、この運
動を他市町村にも働きかけて
はどうか。
……などの意見が出ました。

生活をひろげよう 生活の簡素化

生活改善推進会議

冠婚葬祭など、生活の簡素化を図るため、
四月一日から全村で生活改善の申し合わせが
実施に移されて約二か月が過ぎました。
この間、▽この運動がどのように進められ
てきたか、▽問題点はなにか、▽今後どのよ
うにこの運動を進めたいか、などについ
て検討するため、去る五月二十六日生活改善
推進会議が開かれました。
会議では、各地域の代表から活発で建設的
な意見が多く出されていました。(次の事項
は要旨です)

- ### 生活改善申し合わせ事項
1. 結婚式について
 - お客の服装は黒紋付とする。
 - お祝儀は7,000円以内とする。
 - 料理と引物で10,000円以内とする。
 2. 孫祝い等について
 - 出産祝いは1,000円程度とする。
 - 出産時の里帰り土産及び初節句時の里親よりの贈物(武者人形・鯉のぼり・ひな人形・ちまき等)を廃止する。
 3. 病気見舞について
 - 見舞は1,000円程度とし、そのお返しはしない。
 4. 葬儀について
 - 祭壇は出来るだけ簡素にする。
 - お通夜には酒は出さない。
 - 一般のお明しを廃止し、明香料(500円)だけとする。
 - 引物はお供と砂糖3キロ程度とする。
 - 礼状は原則として廃止する。
 6. 火災見舞について
 - 火元と近所の範囲にとどめる。

■全般的に良かった ■正直者が馬鹿を 見ないように

- ① 村全体の申し合わせのほか、
分館独自の申し合わせも全般的に「良かった」と評価されている。
- ② 結婚式については、いままでの習慣もあり「抵抗」もあ
る。
- ③ 近所に葬式があたり、申し
合わせ通り「香明料五百円」
だけをお見舞いしたが、あま
り申し合わせが守られていな
くて、真面目の者が馬鹿を見
た、ということがあった。
お互いに約束を守ってもらい
たい。
- ④ 葬儀の際の礼状の廃止につ
いても守られていない。
……などの指摘事項が出され
ました。

■村行政ももっと 本腰しを入れて ■他町村にも 運動の働きかけを

① 「鉄は熱いうちに打て」の
ことわざの如く、始めが肝心。
それに対し

■今後の取組み

全村ぐるみの生活改善も、ま
だ二か月を経過しただけです。
できるだけ早く、こういった指
摘事項や建設的意見を、村民の
みなさんが自分のものとしてと
らえ、協力しあうなかで生活改
善の輪を一步一步広げ、生活の
礎としていかなければなりません。
直ちに成果が上がることにこ
したことはありませんが、個々
にはまだいろいろ困難な問題が
たくさんあります。これからも
この会議を随時開きながら、新
しい住みよい村づくりを推進し
ていきますので、みなさんから
も一層のご協力をお願いいたし
ます。

教科書展示会の お知らせ

三南地区教科書採択協議会
(三条、加茂、見附、田上、
下田、栄、中之島の各教育委
員会委員長および教育長で組
織)では、昭和五十二年度か
ら五十四年度までの三か年間
小学校で使用する教科書の採
択事務をすすめています。
教科書については、いろい
ろな議論や主張がなされてい
ますが、採択協議会では各学
校の児童のために、最も適切
な教科書を、公正な方法で採
択しようとしております。
この際、村民のみなさんか
らも、教科書についてのご意
見をお聞かせいただきたいと
思います。
そこで次のとおり教科書の
展示会を開きますので、どう
ぞごらんください。ご意見、
ご希望がありましたら、教育
委員会事務局までお寄せ下さ
い。

- ◎展示期間
七月一日(木)ー七月
十日(土) 午前九時ー
午後五時(土曜日は正
午まで、日曜日は休み)
- ◎会場
三条市立裏館小学校
(三条市西裏館裏門)

ドロボウにご要心 ……最近、村内で盗難の被害が相次いで起きています。お出かけには必ずカギを…。

火事・救急は 025872-2572番 (与板郷消防署)
または 119番へ

村税の納入状況

調定額 1億7,906万円
 収入済額 1億7,153万円
 収入率 95.8%

金額は納入済額

村民税	6,651万円 (95.5%)
固定資産税	7,043万円 (94.9%)
たばこ消費税	1,616万円 (97.2%)
軽自動車税	820万円 (98.5%)
電気税	656万円 (100.0%)
特別土地保有税	361万円 (98.2%)
ガス税	6万円 (100.0%)

50年度予算の性質別内訳



地方債(借入金)の状況

用途別	借入先別
小・中学校・公民館等の建設 2億4,463万円	農業協同組合 2億円
道路・都市計画等の建設 1億5,040万円	政府資金 1億7,169万円
庁舎の建設 2,962万円	新潟県 6,174万円
保育所・刈谷田壮に 1,764万円	銀行 1,660万円
その他 1,064万円	共済組合 290万円
合計	4億5,293万円

国民健康保険特別会計

■歳入 予算額 2億7,584万円
 収入済額 2億4,754万円
 収入率 98.3%
 ■歳出 支出済額 2億2,896万円
 執行率 83.0%

※金額は上段が予算額、()は支出済額

保険給付費	2億5,651万円 (2億1,106万円)	総務費	保健施設費	その他
997万円 (948万円)				
800万円 (771万円)				
135万円 (71万円)				

国保特別会計

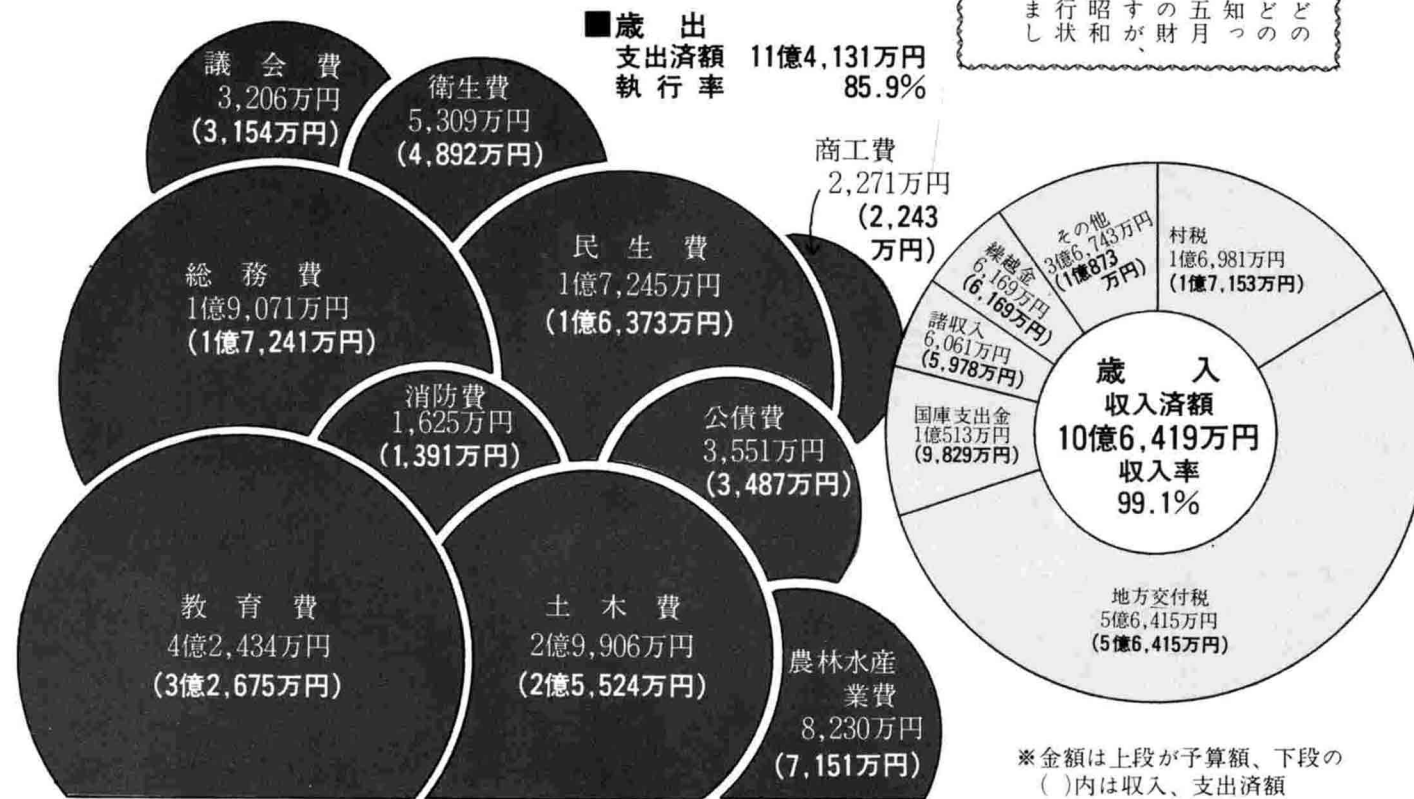
昭和五十年年度の最終予算総額は二億七千五百八十四万七千円となり、前年度に比べて一一・一%の伸びとなりました。
 歳出予算の約九三・〇%を占める保険給付費(医療費)は二億五千六百五十一万七千円、前年に比べて一二・五%の伸びとなりました。
 三月末では、収入が二億四千七百五十四万二千円、支出が二億二千八百九十六万五千円で、あと二か月分(四、五月)の医療費の支払いが残っています。健全財政を保てる見込みです。

三月末現在では

収入が十億六千四百九十九万八千円、支出が一億四千三百三十一万四千円と差し引き七千七百一十二万二千円の出超過となりましたが、これは小学校建設用地取得代金ならびに造成事業費の大口の支出があった反面、村債の借入れが遅れていることから、歳計現金に不足をきたしたものです。
 昭和五十年年度は、出納閉鎖期まであと二か月を残していますが、健全財政を保てる見込みで赤字の心配はありません。

こうなっています 村のだいどころ

中之島村の財政が、どのように運営され、現在どのような事情にあるかを知っていただくため、毎年五月と十一月の年二回、村の財政状況を公表していますが、今回は三月末における昭和五十年年度予算とその執行状況について、そのあらましをお知らせします。



※金額は上段が予算額、下段の()内は収入、支出済額

一般会計 予算額13億2,882万円

歳出予算を性質別にみると

図表のようになりますが、一番多いのが普通建設事業費で五億八百五十三万円(構成比三八・三%)、ついで人件費が三億九千四百八十四万三千円(二九・七%)、以下物件費の一億三千七百七十五万五千円(一〇・四%)、積立金の七千七百八十六万六千円(五・三%)などとなっています。
 前年度と比べてみると、小学校(統合校)建設用地取得・造成事業費の増加による普通建設事業費が二億九千九百三十三万三千円(伸び率七五・七%)、ついで積立金が二千三百四十六万四千円(四九・六%)、扶助費が千三百六十六万七千円(二九・五%)などがそれぞれ増えています。

昭和五十年年度地方財政は

長期にわたる景気の停滞から、法人諸税の落ち込み等により、戦後最悪の財政状態となりましたが、さいわい本村においては法人村民税の村税全体に占める比率は極めて低く、税収に及ぼす影響はほとんどありませんでした。また、歳入の一番大きい柱である地方交付税は前年度と比較して一一・一%の伸びとなりました。
 このように歳入が順調に伸びたことから、当初八億六千三百五十八万一千円でスタートした一般会計予算も、村道整備事業などの普通建設事業費を中心に投資的経費の充実を図るとともに、行政経費(経常経費)の節減に努めた結果、最終予算総額は十三億九百九十九万三千円となり、前年度より予算繰越分千九百八十一万二千円を加えると、十三億二千八百八十二万五千円となりました。
 前年度と比較してみると、三一・八%の伸びとなりました。

いま ①
学校で
 今回から、村内の小・中学校における話題を拾いあげて掲載する予定です。

情緒豊かにすすくと

「見たこと、感じたことを素直に文字に表現できる人間に……と始めた、全校ぐるみの詩づくり。これを収集して年一回全校児童の作品を収録したもの。これが詩集「中条っ子」です。詩集は六十〜七十ページにおよび、児童が一年間でつくった詩の中で一番よいもの一編づつが綴られています。中条小学校（高橋章校長百十



これが上っ子体操です……

マラソン・上っ子体操で……



創刊号から11号までの詩集「中条っ子」

思ふはつとを詩人は……

中条小学校
 詩集 中条っ子……

九人)では、この詩集づくりを昭和四十年から続けており、四代の校長にわたる長いものでこれまで十一号が発刊されています。月に数回、詩の鑑賞会を開催

に行なわれており、現在では、毎月第一、三、五土曜日に全校児童が体育館で詩の鑑賞会を開いています。この鑑賞会は、児童代表が自分の詩を朗読し、それについてみんなから批評してもらおうというもので、学校全体で詩作ムードを盛り上げています。また、今年度から焦点が明確になるようにと、テーマを決めて詩を書くように計画されています。

五十年(第十一号)の詩集に、一編ごとに先生が批評を書き添えたことが児童、父兄に好評で、詩作に一層の励みとなっており、学校としては今後も続けていく考えです。高橋校長は、この詩集づくりを「継続は力なり」と言いますが、単に長く続けてきたことだけが偉いわけではありません。中条っ子には進歩、向上があります。各号ごとにそれがはっきり示されてきており、まわりを見つめる目が鋭く、表わすことばも豊かで心を動かされる作品ばかりになっています。本当に大きな前進です……」と話されました。

事実、昭和四十年当時二百人以上いた児童のときも、前号の約百二十人で発行した中条っ子のページ数は変わらない。その内容においても、ものの見方、考え方が深くなってきており、情緒豊かに児童が成長していることを物語っています。「ですから、中条っ子は他校に比較しても、もの見方が感覚的に優れていますね」と最後につけ加えられました。

進歩、向上が
 はつきり

独自の体力づくり

上通小学校……

持久力・精神力を……

午前十時二十分、二時間目終了のチャイムが鳴り、しばらくすると全校児童が一斉にグラウンドに飛び出してきて、マラソンを開始する。一周百五十メートルのグラウンドが児童で埋る。「走れ、走れ。」一周、二周……五、六周。まだ走り続けている児童もいる。終了後は、上っ子体操といわれる独自の徒手体操で身体を整え、三時間目に備えている。

ここ、上通小学校(齋藤哲男校長百二十四人)では、マラソンと徒手体操で児童の体力づくりを進め、効果をあげています。つらくともガンバリとおす子に

マラソンは相当前から始めていますが、今年から目標を決めて走るために各学年とも修学旅行先までの往復距離を年間日数で割り、毎日走るようにしたもので、会津若松まで四百四十キロという六年生はグラウンドを十周、長岡という一年生は一、二周といったところ。このマラソンは「つらくとも

頑張りとおす」という。児童の精神力、持久力を養う目的で始められたもので、「おかげで村内小学校のマラソン大会では、うちの小学校が一番じゃないですか。」と齋藤校長が成果のほどを語られました。

現代にあった
 上っ子体操に……

上っ子体操は、約十種類の徒手体操を組み合わせた独自の体操で、もう十年以上も続いていてマラソンとともにすっかり定着しています。「この体操は、体力の欠陥を矯正、補強する目的でできたものだと思いますが、もう十年以上もたっているため現代の児童に合わないところも出ています。で、おいおい改善していき現代にあった上っ子体操にしたい」と、体育主任の桑原教諭は話しておられました。

また、同小では昨年の運動会から、「器用さ、バランスの感覚を身につけさせる」ことから、「竹うま」を取り入れており、見るのも初めてという児童もいます。はすっかり自分の手足同様に活用しており効果をあげています。



テーマにそって
 おもしろい
 マンガを……

中通小学校(佐藤清校長八十四人)で「全校児童が楽しく草面に親しもう」と児童の発案で始められたマンガ大会は、今年で四回目。児童会の年間行事の一つとして、毎年五月頃に行われるもので、児童たちもこの大会にはとくに張り切って準備にかかりました。

運営委員
 が主体に

このマンガ大会は、まず児童会で運営委員会(会長―児童会長)をつくり、この運営委員会が計画をねって各学級にはかり、そして全校児童会で承認を得

みんなが
 仲よく楽しく

先生は、「全校児童が一堂に集まってこんな大会を行えるのも小規模校の特徴の一つだと思いますが、何よりも子供たちの手で自主運営されるということ、絵のうまい、へたは二の次みんなが仲よく楽しく絵に親しむということに意義がありましたね。」と話しておられました。なお、この大会の紙や墨汁などの費用は、児童会の行事の一つでもある廃品回収の収益でまかなわれています。

マンガ大会
 中通小学校
 すべて自主運営

教育委員長に
堀 亮之助氏



山田一也前中之島村教育委員長の死去に伴い、その後任に中之島の堀亮之助氏(75歳)が推せんされ、5月11日の教育委員会で任命されました。任期は故山田氏の残任期間(9月30日まで)を引き継ぐこととなります。



○意見聞いてもらう権利……積極的に消費者の意見を行政関係業者に。
○安全を求める権利……公害環境汚染による危険性は？
○知らされる権利……消費者が商品選択に必要な正しい情報を。
○選ぶ権利……公正で自由な、業者の競争条件が守られているか。

わたしたちは常に安全で、安定し、充実した暮らしを、と願っています。
このたび村では、消費者の権利、すなわち

かしこい消費者から
考える・行動する消費者に

中之島村消費者協会を結成!!

消費者”になっていただきたいと考えています。
そこで、既存の婦人組織を母体に、家庭の大蔵大臣である婦人層を対象として、「村消費者協会」を設立する計画(七月中旬設立総会を開催予定)で準備を進めています。
この協会が、消費者のみならずのあらゆる目覚めと、権利実現の推進力となることを期待しています。

みんなの手で
きれいな川を…

私たちの毎日の生活と河川とは切っても切り離せないものです。
毎日使う水道の水や、工業用水や農業用水は大部分河川からの水を使っています。また、災害の発生しやすいわが国では、洪水の被害から免れるために、あるいは、広々とした水と緑の空間として、私たちの生活の潤いのためにも、河川は欠くことのできないものです。
このような大切な「川」をみんなで常に美しく保ち、正しく利用する運動が河川愛護月間、七月一日から全国的にスタートします。



家庭の健康の要
冷蔵庫の管理がポイント

食中毒の予防

・日本独特の食習慣である、生の魚で起こる腸炎ビブリオによる食中毒が夏に集中していること。
——などがあげられます。

ですから、腸炎ビブリオによる食中毒をなくすことだけでも夏の食中毒はぐーんと減ることになります。

食中毒

食中毒は一般に気温との関係が深く、7~9月の暑い時期に多発しています。これから暑さに向けていりますが、手洗の励行・ハエ・ゴキブリの駆除をし、生ものの取扱いに注意して、食中毒を起こさないようにしましょう。

原因

- 食中毒が夏集中的に起こる。理由としては……
- ・気候が高温、多湿で菌がおこるのに適していること。
- ・私たちのからだは、夏には消化機能が低下して体力が弱くなっていること。

症状

食中毒の症状は大部分が発熱、はきけ、おう吐、腹痛、下痢などです。

治療

安静にして、からだを暖め、早く医師の治療を受けてください。

予防

- 食中毒の予防三原則は……
- ①すべてを「清潔」にすることで

- ②これも同じく、すべてについて「迅速」にすることです。調理はもちろん、食べ残しものの処分もある程度思いきりをよくすることが大切です。
- ③菌は一般的に熱に弱いのです。ちょっとしたことでも「加熱・冷却」がポイントです。冷蔵庫もいいですが過信しないでください。いったん汚れたものは冷やしても消毒されませんので煮てください。それよりも新鮮な食品を選ぶことがもっと大切なことです。



2市1郡駅伝マラソン

中之島チーム健闘して四位に

昨年のチーム記録を五分短縮

第七回二市一郡三条、加茂、南蒲原郡)駅伝大会が、六月六日、中之島(田上間(全長三一・一キロ))のコースで、八チームが参加して行われました。
この駅伝大会は、新潟国体を記念して、広く県民の健康の増進と体力の向上を図ることを目的に行われているものです。
当日は、あいにくの小雨まじりで肌さむい天候。しかし、選手にとっては暑い日よりかはえ

早朝マラソン
八月二十四日(火)に変更

早朝マラソンの日程を八月二十九日と広報五月号で掲載しましたが、諸般の事情により八月二十四日に変更いたしましたのでよろしくお願ひします。子供たちは夏休みを前に、計

婦人バレーボール大会

○七月十一日(日)午前九時~午後三時三十分。○中之島北中学校。○参加予定チーム 十チーム

精神巡回相談会を
開きます

人間の健康とは、身体的に健全な状態だけでなく、精神的・社会的にも完全で健やかでなければなりません。そこで、日頃何か気になる事があるとか、悩みごとがある等の方から相談を受けられる場として、県では精神巡回相談会を開催しています。
今回、つぎの日程で開催されますのでお気軽においでください。
※相談は無料で、秘密は厳守されます。
日 時 七月二日(金)
午後一時三十分~三時
会場 中之島村公民館
相談内容 例えば、夜ねむれない。イライラがたえない。人に会うのがいやだなど。
担当 浅間先生(大島病院)
保健所 野洲相談員

きめられた日時にキッチンと出して

もえるごみの収集		もえないごみ(危険物)の収集	
地区別	収集日	地区別	収集日
中通学区 中野学区 西所学区 中之島学区のうち 真弓・野口・鶴亀 の部落	毎週の 月曜日 及び 木曜日	中之島学区 (真弓・野口を除く) 上通学区 中通学区 中野学区 (南ブロック)	毎月の 第1及び第3 月曜日
上通学区 中条学区 信条学区 三沼学区	毎週の 火曜日 及び 金曜日	中条学区 信条学区 三沼学区 西所学区	毎月の 第2及び第4 月曜日
中之島学区 (真弓・野口・鶴亀 部落を除く)	毎週の 水曜日 及び 土曜日	中之島学区のうち 真弓・野口の部落 (北ブロック)	

たばこは村内で買ひましよう!